

1. 人材の育成、確保、活躍の促進

個々の人材が生きる環境の形成

・若手研究者の自立支援

・若手に自立性と活躍の機会を与える仕組みの整備

・人材の多様性・流動性の向上

・教員の自校出身者比率の抑制

・女性研究者採用の数値目標設定

・外国人研究者の活躍促進

・優れた高齢研究者の能力の活用

大学の人材育成機能の強化

・魅力ある大学院教育の組織的展開

・体系的・集中的な5か年の取組計画(大学院教育振興プラットフォーム(仮称))の策定

・博士課程在学者への経済的支援の拡充

社会のニーズに応える人材の育成

・産学協働の人材育成

・博士号取得者の産業界等での活躍促進

・知の活用や社会還元を担う多様な人材の育成(知財・技術経営等に係る人材、科学技術コミュニケーター、技術者等)

次代の科学技術を担う人材の裾野の拡大

・知的好奇心に溢れた子どもの育成

・才能ある子どもの個性・能力の伸長

2. 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出

競争的環境の醸成

・競争的資金及び間接経費の拡充

・全ての競争的資金において間接経費30%措置

・競争的資金に係る制度改革の推進

・配分機関の機能強化(審査体制、調査分析機能など)

大学の競争力の強化

・世界の科学技術をリードする大学の形成

・世界トップクラスの研究拠点を30程度形成

・個性・特色を活かした大学の活性化

- 地域の大学の活性化と活用

・地域の知の拠点再生プログラム(仮称)

- 私立大学の研究教育機能の活用

イノベーションを生み出すシステムの強化

・研究開発の発展段階に応じた多様な研究費制度の整備

・基礎研究におけるハイリスク研究への取組

・イノベーション創出を狙う競争的研究の強化

・先端的な融合領域研究拠点の形成

・府省を越えた研究費制度の改革(優れた研究成果を実用化につなぐ仕組みの構築等)

・産学官の持続的・発展的な連携システムの構築

- 民間企業の役割

・公的部門における新技術の活用促進

・研究開発促進税制による支援

・研究開発型ベンチャー等の起業活動の振興

地域イノベーション・システムの構築と活力ある地域づくり

・地域クラスターの形成

研究開発の効果的・効率的推進

・研究費の有効活用

・競争的資金以外の研究費も含めた府省横断的なデータベースの整備・活用

・研究費における人材の育成・活用の重視

・評価システムの改革

3. 科学技術振興のための基盤の強化

優秀な人材の育成・活用を支える研究教育基盤の構築

・老朽化施設の再生を中心とした

「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」の策定

・施設マネジメントの強化

・新たな整備手法の活用の強化

先端大型共用研究設備の整備・共用の促進

知的基盤の整備

・「知的基盤整備計画」の見直し

知的財産の創造・保護・活用

研究情報基盤の整備、学協会の活動の促進

公的研究機関における研究開発の推進

円滑な科学技術活動と成果還元に向けた制度・運用上の隘路の解消

4. 国際活動の戦略的推進

国際活動の体系的な取組

アジア諸国との協力

・アジア諸国とのハイレベルでの政策対話
(アジア地域科学技術閣僚会議等)

国際活動強化のための環境整備

5. 社会・国民に支持される科学技術

科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への
責任ある取組

科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

科学技術に関する国民意識の醸成

国民の科学技術への主体的参加の促進

6. 総合科学技術会議の役割

司令塔機能の強化 / 「知恵の場」 / 顔の見える存在

・政府研究開発の効果的・効率的推進

・科学技術連携施策群の本格的推進

・調査分析・調整機能の強化

・基本計画の適切なフォローアップとその進捗の促進